
クリスマス事情

遙胡

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クリスマス事情

【Zコード】

Z2977D

【作者名】

遙胡

【あらすじ】

あるクリスマスイブの夜にあつた、やる気ないけど心優しいサンタクロースとそのサンタクロースで遊ぶのが趣味なトナカイの話

なにがクリスマスだ。

クリスマスが何だつて言つんだ。

クリスマスなんてクソくらえだ。

赤や白やキラキラツリーのクリスマス一色になつていく街は、俺にとつて恐怖でしかない。

特に、赤い服着て赤い帽子かぶつて二二二二二しながら密と話している奴！

虫唾が走る！

何でみんな、クリスマスつてだけであんなにはしゃぐんだ！

クリスマスなんてツリー見てケーキ食つだけだろ。

まあ、子供はプレゼントとか貰うんだらうなび、そんなもの誕生日に貰うか自分で貰え！

人に頼るな！親御さんだつて苦労するんだぞ！？

しかも、ホワイトクリスマスだあ？

雪なんていつ降つてもみんなはしゃいでるじやねえか！

しかも、寒くて仕事どころじやねえよ！

ああ！？お前誰だよ、だつて？

サンタクロースだよつ！！

「クリスマスつていいよね～。街中キラキラしててさあ。サンタの格好してる人とか見たらなんか嬉しくなつちゃうよ。みんな楽しそうなんだもん。今年はホワイトクリスマスにならないのかな？雪が降ってくれれば仕事も楽しくなるのに・・・・ねつ！サンタクロースさん」

「こいつは、俺の意見をことごとく否定しやがって。ていうか、俺の心中見えてるのか!? それとも俺声に出してた!?

「あははは。心中なんて見えるわけないじゃん。もちろん声にも出てなかつたから安心して」

「やっぱり見えてんじゃねえかっ!」

「見えてない、見えてない。カンだよ。カーン」

「どんなカンだよ・・・。といつが、

「着替え中に入つてくるな!」

「なによお。私とあなたの仲じゃない。なにを今更

「お前とは仕事仲間だ! それ以上でもそれ以下でもねえ!」

「まつ! 折角、遅いから心配して呼びに来てあげたのに。見返りも求めず、あなたの為にせつせ、せつせと働いている私に対してその言い草つ! 傷ついたわ。深深く胸をえぐられたように傷ついたわ」。

「遅いから呼びに来たと言つわりに、さらに遅らせてくれるのは誰だよ。ほり、用意ができたから行くぞ。早くしないと夜が明けちまう。」

「はあーい それに対しても、そんなにサンタの仕事が嫌なら止めればいいのに。他の国担当の人に代わつてもうつとか、あげたことにしてるとか・・・」

「そんな事したら、他の人が大変になるだろうが! それに、折角清い心を持っているのに何も無じじゃ可哀想だろう。」

「・・・あなたつて悪人になれないタイプよね~。」

「うるさいつーーー早く行くぞ! 清い心の持ち主の場所は把握できてるな?」

「もちろん! トナカイをなめないよ

普通のトナカイは、人間に化けたり、心の綺麗さなんてわからな
いけどな。

「さあ、今年も頑張つて行きましょう

ちゃんと夜明けまでに間に合つんだろうか・・・。」

◦
*
'
'
+

M
e
r
r
y
X
'
m
a
s

◦
*
'
'
+

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2977d/>

クリスマス事情

2010年10月16日21時30分発行